



第7回 茨城県美しい水土里づくり優良活動表彰地区(資源保全 県西地域協議会)事例発表会及び事業説明会が開催されました。

平成27年3月4日に、「第7回茨城県美しい水土里づくり優良活動表彰」において、「土地改良事業団体連合会長賞」「農林水産部長賞」を受賞した資源保全県西地域協議会管内2組織の活動事例発表会を開催しました。

この事例発表会は、受賞組織の活動事例を管内の多面的機能支払交付金事業に取り組んでいる実施組織に発信し、各組織における今後の活動の参考としてもらうことを目的として、平成20年度から行っています。

世代間や地域内交流の促進についての発表があり、当日出席した約250名の活動組織の関係者にとって大変有意義な発表会となりました。

第2部の事業説明会では、多面的機能支払交付金の取り組みにあたっての注意事項等について説明を行いました。また、草刈りや水路の泥さらいを行う際に起きた事故について事例を交えつつ、安全管理についての注意喚起を行いました。

参加者からは活発な質疑応答が行われ、本事業に対して、より一層の理解が深まりました。

- 主催 資源保全県西地域協議会
- 開催日 平成27年3月4日(水)
- 開催場所 県西生涯学習センター 多目的ホール
- 発表組織

1) 長谷地域資源保全委員会(坂東市)

<発表内容>

「次世代につなぐ美しい郷土づくり」を目指して、
地域環境の保全を図る。

2) 稲荷環境保全協議会(筑西市)

<発表内容>

地域が一体となり守る農業用施設、
「広がる地域内コミュニケーションの輪」

◆発表会の様子

▼資源保全県西地域協議会
荒井副会長のあいさつ



▼約250名の方々が参加されました



▼長谷地域資源保全委員会 保田氏の発表



▼稲荷環境保全協議会 渡辺代表の発表

